



## 安全運転の大切さを再認識

高齢者参加・体験型交通安全講習会 in 松浦

平成29年度高齢者参加・体験型交通安全講習会in松浦が10月13日、ヒューマンスクール松浦で開催されました。

講習会には65歳以上の男女25人が参加し、松浦警察署および教習所の指導のもと、実際に教習車を運転してコースを走行したり、飲酒状態体験ゴーグルを着用しての歩行など、自分の運転技術や交通ルールを再確認しながら、飲酒運転の危険性を学びました。コース走行では、S字クランクでの脱輪や標識の見落としが見受けられ、自分の運転のクセや身体機能・判断能力の低下を実感でき、安全運転への意識を高める良い機会となりました。



## 手際よくみんなで作業！

シルバー人材センター清掃・除草作業

公益社団法人松浦市シルバー人材センター（むらた まさし 村田政司理事長、会員 240 人）が、10月の全国シルバー人材センター事業協会の普及啓発促進月間に合わせて清掃・除草作業を行いました。

同センターでは社会貢献の一環と同センターの活動 PR のため、毎年市内 8 地区で公共施設などの清掃に取り組んでいます。

10月12日には、志佐地区の会員約 20 人が松浦スポーツセンター周辺の除草作業やごみ拾いを行いました。日ごろの作業の成果がわかる見事な連携と手際の良さで見違えるほどきれいになりました。



## 感謝を込めてまちをきれいに！

九電工松浦営業所清掃作業

株式会社九電工松浦営業所が10月19日、松浦中央公園の清掃を行いました。

同社では10月10日から20日までを「さわやかコミュニティ旬間」とし、社会貢献活動の一環として、全社で「ありがとう、日ごろの感謝を届けます」を合言葉に、毎年清掃活動を実施しており、今年で49回目となります。

地域の憩いの場である公園を皆さんに気持ち良く利用してもらいたいと、この日は社員約10人が参加し、竹ぼうきで落ち葉を掃いたり、ゴミを拾って公園内をきれいにしました。



## 集中力を高めて腕を競う

第44回全珠連県北地区珠算競技大会

全国珠算教育連盟主催による第44回全珠連県北地区珠算競技大会が10月15日、文化会館で開催されました。

松浦市、平戸市、佐々町などのそろばん教室に通う小・中学生82人が参加し、そろばんの腕を競いました。

小学生・中学生の部門ごとに、個人・団体総合競技、読上算、読上暗算競技が行われ、会場内は集中力を高めた参加者たちのそろばんをはじく音が響きました。

大会の結果は次のとおりです（敬称略）。

【団体総合競技】①井元<sup>いのもと</sup>純太、川崎<sup>かわさき</sup>隼<sup>はやと</sup>颯、川崎<sup>かわさき</sup>結愛（志佐小）

②山西<sup>やまにし</sup>颯<sup>さつ</sup>姫、幾世<sup>いくせ</sup>のあ、千北<sup>ちほく</sup>奈央（中部中）

【個人総合競技】①井元<sup>いのもと</sup>純太（志佐小）※最優秀①神田<sup>かんだ</sup>梨桜（平戸中）※最優秀

【読上算】①小野<sup>おの</sup>田<sup>の</sup>歩<sup>あゆ</sup>乃<sup>の</sup>果（鷹島小）①神田<sup>かんだ</sup>梨桜（平戸中）

【読上暗算】①井元<sup>いのもと</sup>純太（志佐小）①神田<sup>かんだ</sup>梨桜（平戸中）

【四年生以下の部】①坂本<sup>さかもと</sup>ひかり（鷹島小）



## 今福IC～調川IC開通！

西九州自動車道伊万里松浦道路（今福IC～調川IC）開通式

11月5日、西九州自動車道伊万里松浦道路（今福IC～調川IC）の延長約2.6kmが開通し、調川ICが供用開始されました。

今回の開通により、伊万里松浦道路17.2kmのうち8.1kmが開通し福岡都市圏までの移動時間がさらに短縮されました。平成30年度には2.2km延伸し、松浦ICが供用開始となる予定です。

当日は調川中学校で式典が行われ、調川ICでのテープカットでは調川小学校の児童10人もお手伝いし、関係者や地元の人たちとともに開通を祝いました。



## 開通を前に防災訓練を実施

西九州自動車道伊万里松浦道路「仏坂平尾トンネル」合同防災訓練

10月23日、西九州自動車道伊万里松浦道路（今福IC～調川IC）の開通を控えた仏坂平尾トンネル内で、国土交通省長崎河川国道事務所、松浦警察署、松浦市消防本部の合同で防災訓練を行いました。仏坂平尾トンネル内で衝突事故と車両火災が発生したとの想定で対応を確認し、連携強化を図りました。消火活動では実際に放水を行い、非常設備の機能や役割分担の認識を深め、交通開放にいたるまでの手順を確認しました。

今回の実践的な訓練が今後の災害対応に活かされます。



## 教育の振興に尽力

平成29年度地方教育行政功労者文部科学大臣表彰

市教育委員会委員を今年退任された武部周清さん（今福・北東1）が、平成29年度地方教育行政功労者文部科学大臣表彰を受賞されました。

この賞は、地方教育行政の発展のため、特に顕著な功績があった人に贈られるものです。

武部さんは、平成8年から平成29年2月までの約20年間市教育委員会委員として、小・中学校の環境改善をはじめ社会教育の振興に貢献されました。

合併による市域の拡大に伴い中間的な場所への集集施設建設の必要性を訴え、東部交流センターの建設にご尽力されました。また、松浦市学校施設耐震化推進計画、松浦市立小・中学校適正配置基本計画策定など、教育環境の整備や英語教育の必要性・重要性を説くなど本市教育の充実発展に長年寄与されました。



## 行政と住民の架け橋として尽力

平成29年度行政相談委員総務大臣表彰

本市担当の行政相談委員の川畑喜久雄さん（御厨・平瀬）が、平成29年度行政相談委員総務大臣表彰を受賞されました。

行政相談委員は総務大臣が委嘱し、無報酬のボランティアとして、住民から行政上の苦情や要望を受けるとともに、解決を図る行政と住民のパイプ役となる存在です。

川畑さんは、平成15年から現在まで行政相談委員として、定期的な相談所の開設や行政相談委員制度の広報活動、資質向上のための研修会への積極的な参加、相互の連携強化にご尽力いただきました。このたび、行政相談委員制度の普及・発展に寄与された業績が特に顕著で、他の模範であると認められたことから今回の受賞となりました。

